

短歌

選者

伊藤 かえこ

【特選】

病む母のベッド動かし名月を手取るように見せてやるなり

岐阜市

堀 学

【入選】

名月にかさねみる父母吾は八十路年増すごとに思いは深く

関市

山田 展子

ふくよかな満月に似てふくらみぬ炭火の上の手焼き煎餅

関市

伊佐地 博子

無口なる隣家の女兒が地芝居で大音声を場に響かせり

蒲郡市

石田 賢吾

霜を置く草紅葉の丘朝日差し光の海となりて広がる

中津川市

藤井 勝子